

調査結果 VIII. 高次脳機能障害者

問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(○は1つ)

記入者については、「本人が記入」が4件、「本人に聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が2件、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が1件となっています。

項目	度数	構成比
本人が記入	4	50.0%
本人に聞いて、家族や介助者が代わりに記入	2	25.0%
本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入	1	12.5%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

《あなた(宛名の方)の性別・年齢などについて》

問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別については、「男性」が6件、「女性」が2件となっています。

項目	度数	構成比
男性	6	75.0%
女性	2	25.0%
無回答	0	0.0%
合計	8	100.0%

問3 あなたの年齢(9月1日現在)を記入してください。

年齢については、「40歳代」、「60歳代」、「70歳代」がそれぞれ2件、「20歳代」、「30歳代」がそれぞれ1件となっています。

項目	度数	構成比
20歳代	1	12.5%
30歳代	1	12.5%
40歳代	2	25.0%
50歳代	0	0.0%
60歳代	2	25.0%
70歳代	2	25.0%
80歳以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	8	100.0%

問4 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(○は1つ)

暮らしている場所については、全員が「自宅」で暮らしていると回答しています。

項目	度数	構成比
自宅	8	100.0%
グループホーム	0	0.0%
病院に入院している	0	0.0%
施設に入所している	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	8	100.0%

問5 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

同居家族については、「配偶者(夫または妻)」と暮らしている方が6件と最も多く、次いで「父、母」が3件となっています。

項目	度数	構成比
自分一人だけで暮らしている	0	0.0%
配偶者(夫または妻)	6	75.0%
子ども(子どもの配偶者も含む)	2	25.0%
父、母	3	37.5%
祖父、祖母	0	0.0%
兄弟、姉妹	1	12.5%
その他の親せき	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	8	-

問6 お手持ちの「精神障害者保健福祉手帳」の等級は何級ですか。(○は1つ)

所持している「精神障害者保健福祉手帳」の等級については、「2級」が5件、「3級」が2件となっています。

項目	度数	構成比
1級	0	0.0%
2級	5	62.5%
3級	2	25.0%
持っていない	0	0.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	100.0%

問7 高次脳機能障害と診断を受けたのは、何歳くらいのときですか。(○は1つ)

高次脳機能障害の診断を受けた年齢については、「60代(60～69歳)」が3件、「30代(30～39歳)」が2件、「10代(10～19歳)」が1件となっています。

項目	度数	構成比
10歳未満	0	0.0%
10代(10～19歳)	1	12.5%
20代(20～29歳)	0	0.0%
30代(30～39歳)	2	25.0%
40代(40～49歳)	1	12.5%
50代(50～59歳)	1	12.5%
60代(60～69歳)	3	37.5%
70歳以上	0	0.0%
診断は受けていない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	8	100.0%

問8 高次脳機能障害があるために、日常生活を送る上で特に困ることは何ですか。自由にお書きください。

- 物事に対して忘れること
- ・行き違いがある ・忘れることがある ・ムカムカする
- ・思い込みや新しいことが覚えにくい ・字を書くのが遅い
- 今までできていたことができなくなっている。1人での行動、外出が難しい。複雑な文章は理解しにくい。会話の中でも難しい言葉などはわかりにくい時がある。
- 病気の自覚も持てず記入できず
- とっさの判断力が弱い時がある。

問9 問8のようなときに、どのような支援があるとよいと思いますか。自由にお書きください。

- 本人に対して物事をたずねたときに焦らず受け答えをする。左右に聞く。聞き流す事
- ・指示を紙で示す ・パソコンが活用できる支援があると良い
- 外出の時などは介助者（援助者）がいると良い。（公共の乗り物を利用するときなど）

問10 次のうち、あてはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

「身体障害者手帳を持っている」が4件と最も多く、「療育手帳を持っている」が1件となっています。

また、「上記にあてはまるものはない」は2件となっています。

項目	度数	構成比
身体障害者手帳を持っている	4	50.0%
療育手帳を持っている	1	12.5%
国または埼玉県が指定する特定疾患(難病)を患っている	0	0.0%
発達障害(自閉症、アスペルガー一症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害など)と診断されたことがある	0	0.0%
上記にあてはまるものはない	2	25.0%
無回答	2	25.0%
回答者数	8	-

問11 あなたは、障害者総合支援法に基づく介護給付を受けるために「障害支援区分(6段階)」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、区分にも○をつけてください。（○は1つ）

「障害支援区分」の認定を受けたことが「ある」人は0件となっています。

項目	度数	比率
ない	6	75.0%
ある	0	0.0%
無回答	2	25.0%
合計	8	100.0%

【障害支援区分内訳】

※該当者なしのため省略。

問12 現在の生活で困っていることや悩んでいることはありますか。（○はいくつでも）

現在の生活で困っていることや悩んでいることについては、「気軽の相談するところがない」、「働く場がない」、「生活費が足りない」、「外出がしにくい」、「生活費が足りない」、「公共の乗り物の利用が難しい」、「休日の過ごし方」がそれぞれ2件となっています。

項目	度数	構成比
介助を手伝ってくれる人がいない	0	0.0%
十分な教育が受けられない	0	0.0%
気軽に相談するところがない	2	25.0%
訓練が十分にできない	1	12.5%
住んでいる家で使いにくいところがある	0	0.0%
働く場がない	2	25.0%
生活費が足りない	2	25.0%
結婚について	0	0.0%
外出がしにくい	2	25.0%
公共の乗り物の利用が難しい	2	25.0%
医療費が多くかかる	1	12.5%
診療してくれる医療機関が少ない	1	12.5%
周りの人の理解が少ない	1	12.5%
休日の過ごし方	2	25.0%
その他	1	12.5%
特になし	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	8	-

《 介 助 ・ 援 助 の 状 況 に つ い て 》

問13 ふだん、あなたを主に介助・援助しているのはどなたですか。(○は1つ)

主な介助者・援助者については、「親」、「配偶者」がともに3件となっています。

また、「特に介助・援助は受けていない」は2件となっています。

項目	度数	構成比
特に介助・援助は受けていない	2	25.0%
親	3	37.5%
配偶者	3	37.5%
子ども	0	0.0%
子どもの配偶者	0	0.0%
兄弟姉妹	0	0.0%
その他の親せき	0	0.0%
近隣の人、知人・友人	0	0.0%
ホームヘルパー	0	0.0%
ボランティア	0	0.0%
施設の職員(現在利用している施設の職員)	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	8	100.0%

[介助・援助を受けている方におききます]

問14 どのようなときに介助・援助を受けていますか。(○はいくつでも)

介助・援助を受けている場面については、「通院するとき」、「お金の管理をするとき」がともに4件と最も多く、次いで「食事を作るとき」、「外出をするとき」がともに3件となっています。

項目	度数	構成比
食事をするとき	0	0.0%
食事を作るとき	3	50.0%
掃除するとき	2	33.3%
通院するとき	4	66.7%
服薬のとき	0	0.0%
買い物するとき	2	33.3%
洗濯(干し、取り込みも含む)をするとき	2	33.3%
お金の管理をするとき	4	66.7%
外出をするとき	3	50.0%
人とコミュニケーションをとるとき	2	33.3%
見守りが必要な状態のとき	2	33.3%
その他	1	16.7%
無回答	2	33.3%
回答者数	6	-
非該当	2	-
合計	8	-

問15 あなたを主に介助・援助している方が、病気のときや外出をしなければならないときなどは、替わりに誰に介助・援助してもらいたいと思いますか。(○はいくつでも)

主な介助・援助者が不在のときは、「同居している家族」、「同居していない家族や親せき」の介助・援助を希望する方がともに2件となっています。

また、「今までそのようなことはなかったので、よくわからない」は2件となっています。

項目	度数	構成比
同居している家族	2	33.3%
同居していない家族や親せき	2	33.3%
近所の人や友人・知人	0	0.0%
ボランティア	0	0.0%
ホームヘルパー	0	0.0%
施設の職員(現在利用している施設の職員)	1	16.7%
施設の職員(施設に短期入所して介助・援助を受ける)	0	0.0%
今までそのようなことはなかったので、よくわからない	2	33.3%
その他	1	16.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	6	-
非該当	2	-
合計	8	-

《 将 来 の 希 望 等 に つ い て 》

問16 今後、どのように日中を過ごしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後の日中の過ごし方については、「一般企業などで働きたい」が3件と最も多くなっています。

項目	度数	構成比
自宅でのんびり過ごしたい	2	25.0%
一般企業などで働きたい	3	37.5%
一般企業等での就労は難しいと思うが働きたいと思うので、施設内で就労したり、生産活動しながら過ごしたい	2	25.0%
施設や企業で作業や実習などを行い、職場探しや職場定着のための支援を受けたい	2	25.0%
自立した日常生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を受けたい	1	12.5%
医療機関で、機能訓練、看護、介護、日常生活の世話などを受けながら過ごしたい	0	0.0%
施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などを行いたい	0	0.0%
創作活動や社会との交流などを行ったりするところで過ごしたい	1	12.5%
学校に通いたい	0	0.0%
その他	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問17 将来(今後)、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。(〇は1つ)

将来(今後)については、「現在と同じように暮らしたい」が5件と最も多く、約6割の方が回答しています。

項目	度数	構成比
現在と同じように暮らしたい	5	62.5%
一人暮らしをしたい	0	0.0%
現在は一緒に住んでいない家族や友人など、誰かと一緒に暮らしたい	1	12.5%
夜間や休日、介護や日常生活の援助を受けながら共同生活する住居(グループホーム等)で暮らしたい	0	0.0%
施設に入りたい	0	0.0%
その他	0	0.0%
わからない	0	0.0%
無回答	2	25.0%
合計	8	100.0%

《 健康状態や医療について 》

問18 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

健康管理や医療について、困ったり不便に思うことについては、「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」が2件となっています。

また、「特に困ったり不便に思うことはない」は、3件となっています。

項目	度数	構成比
近所に診てくれる医師がいない	0	0.0%
専門的な治療を行っている医療機関が身近にない	2	25.0%
通院するときに付き添いをしてくれる人がいない	0	0.0%
診療や入院を断られる	0	0.0%
治療方針や薬の説明がなく主治医の考えだけで変えられてしまう	0	0.0%
患者や親の話を聞いてもらえない	0	0.0%
気軽に往診を頼める医師がいない	0	0.0%
歯科診療を受けられない	0	0.0%
定期的に健康診断を受けられない	1	12.5%
障害のために症状が正確に伝わらず、必要な治療を受けられない	0	0.0%
医療スタッフ(医師、看護師等)の障害に対する理解が不十分	0	0.0%
入院のとき付き添いや個室を強いられる	0	0.0%
入院のとき、個室であればしなくてよい拘束をされてしまう	0	0.0%
受診手続きや案内など、障害のある人への配慮が不十分	0	0.0%
医療機関の建物が障害のある人に配慮した構造になっていない	0	0.0%
医療費の負担が大きい	1	12.5%
その他	0	0.0%
特に困ったり不便に思うことはない	3	37.5%
無回答	3	37.5%
回答者数	8	-

問19 過去1年間に健康診断(健康診査)を受けましたか。(〇は1つ)

過去1年間の健康診断(健康診査)の受診については、健康診断を受けたとの回答が合わせて4件となっています。また、「健康診断は受けていない」は3件となっています。

項目	度数	構成比
市の健診・検診を受けた	1	12.5%
人間ドック等を受けた	0	0.0%
勤務先で健康診断を受けた	1	12.5%
学校や福祉施設で健康診断を受けた	1	12.5%
その他の場所で健康診断を受けた	1	12.5%
健康診断は受けていない	3	37.5%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

《 外出や余暇の過ごし方について 》

問20 あなたは、どのくらい外出しますか。通園、通学、通勤、通所、通院、買い物、日常の散歩等すべて含めてお答えください。(〇は1つ)

外出の頻度については、「週に5日以上」が4件と最も多く、次いで「週に3～4日」が2件、「週に1～2日」が1件となっています。

また、「ほとんど外出しない」は0件となっています。

項目	度数	構成比
週に5日以上	4	50.0%
週に3～4日	2	25.0%
週に1～2日	1	12.5%
月に2～3日	0	0.0%
ほとんど外出しない	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

[ほとんど外出しない方におききます]

問21 外出をしない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

※該当者なしのため省略。

[ここからは、全員におききます]

問22 外出の際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

外出の際に困っていることについては、「他人との会話が難しい」が3件となっています。また、「特に困っていることはない」は3件となっています。

項目	度数	構成比
付き添ってくれる人がいない	0	0.0%
他人との会話が難しい	3	37.5%
他人の視線が気になる	1	12.5%
必要なときに、まわりの人の手助け・配慮が足りない	0	0.0%
その他	2	25.0%
特に困っていることはない	3	37.5%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問23 どのような生涯学習活動や余暇活動をしていますか。(〇はいくつでも)

現在行っている生涯学習活動や余暇活動については、「テレビ・ビデオを観たり、ゲーム等をする」が4件と最も多く、次いで「近所を散歩する」が2件となっています。

項目	度数	構成比
趣味の活動をする	0	0.0%
教養・資格取得等に関する学習をする	0	0.0%
近所を散歩する	2	25.0%
友人・知人と会って交流を深める	0	0.0%
デパートや店等を見て歩く	1	12.5%
観劇・映画・コンサート・カラオケ等に行く	0	0.0%
スポーツをする	0	0.0%
旅行に出かける	1	12.5%
地域の行事や活動に参加する	0	0.0%
図書館・博物館等に行く	0	0.0%
テレビ・ビデオを観たり、ゲーム等をする	4	50.0%
その他	0	0.0%
特に何もしてない	1	12.5%
無回答	2	25.0%
回答者数	8	-

問24 今後、どのような生涯学習活動や余暇活動をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後行いたい生涯学習活動や余暇活動については、「趣味の活動をする」、「教養・資格取得等に関する学習をする」、「旅行に出かける」がともに2件となっています。

また、「特に何もしたくない」は2件となっています。

項目	度数	構成比
趣味の活動をする	2	25.0%
教養・資格取得等に関する学習をする	2	25.0%
近所を散歩する	0	0.0%
友人・知人と会って交流を深める	0	0.0%
デパートや店等を見て歩く	1	12.5%
観劇・映画・コンサート・カラオケ等に行く	0	0.0%
スポーツをする	0	0.0%
旅行に出かける	2	25.0%
地域の行事や活動に参加する	0	0.0%
図書館・博物館等に行く	0	0.0%
テレビ・ビデオを観たり、ゲーム等をする	1	12.5%
その他	0	0.0%
特に何もしたくない	2	25.0%
無回答	2	25.0%
回答者数	8	-

問25 あなたは、問24のような活動をするために、どのような条件が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

希望する活動を行うために必要な条件については、「一緒に行く仲間がいること」、「活動する場所が近くにあること」、「魅力的な内容であること」、「適切な指導者がいること」がともに2件となっています。

項目	度数	構成比
活動について、きめの細かい情報が市の広報や町内会報その他で広く提供されること	1	12.5%
一緒に行く仲間がいること	2	25.0%
活動する場所が近くにあること	2	25.0%
外出のための手段が確保されていること	1	12.5%
魅力的な内容であること	2	25.0%
適切な指導者がいること	2	25.0%
障害のある人に配慮した施設や設備があること	1	12.5%
介助者・援助者がいること	1	12.5%
その他	0	0.0%
特にない	0	0.0%
無回答	3	37.5%
回答者数	8	-

《 日 中 の 過 ぎ し 方 に つ い て 》

問26 あなたは、日中をどのように過ごしていますか。(利用しているものに〇)

日中の過ごし方については、「福祉の施設（サービス）に通っている」が3件と最も多くなっています。

項目	度数	構成比
幼稚園や保育園、学校などに通っている	1	12.5%
福祉の施設（サービス）に通っている	3	37.5%
病院や施設などで看護・介護を受けている	0	0.0%
働いている	1	12.5%
求職中である	0	0.0%
自宅にすることが多い	2	25.0%
その他	0	0.0%
無回答	2	25.0%
回答者数	8	-

《 幼稚園や保育園、学校のことなどについて 》

[幼稚園や保育園、学校などに通っている方におききます]

問27 通っているのは次のうちどれですか。(○は1つ)

幼稚園や保育園、学校などに通っている人の通園・通学先については、「短大・大学」が1人となっています。

項目	度数	構成比
幼稚園、保育園	0	0.0%
小学校、中学校、高等学校	0	0.0%
特別支援学校	0	0.0%
専門学校・高等技術専門学校	0	0.0%
短大・大学	1	100.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	7	-
合計	8	-

問28 幼稚園・学校などに通っていて困っていることはありますか。(○はいくつでも)

幼稚園や学校などで困ることについては、「特に困っていることなない」は1人となっています。

項目	度数	構成比
通うのがたいへん	0	0.0%
授業についていけない	0	0.0%
トイレ等の設備が不十分	0	0.0%
校内・園内での介護が不十分	0	0.0%
友だちができない	0	0.0%
職員の理解が得られない	0	0.0%
学校の数が少ない	0	0.0%
児童・生徒の理解が得られない	0	0.0%
受け入れてくれる学校がない	0	0.0%
普通学級に入れない	0	0.0%
家族の同伴を求められる	0	0.0%
その他	0	0.0%
特に困っていることはない	1	100.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	-
非該当	7	-
合計	8	-

問29 将来、学校教育を修了後の希望を教えてください。(ご本人がまだわからない場合は保護者の方がお答えください。)(○は1つ)

学校教育終了後の希望については、「就職したい」が1人となっています。

項目	度数	構成比
短大・大学・大学院に進学したい	0	0.0%
専門学校・専修学校に進学したい	0	0.0%
高等技術専門学校に進学したい	0	0.0%
障害者施設に入所したい	0	0.0%
障害者施設に通所したい	0	0.0%
就職したい	1	100.0%
その他	0	0.0%
特に考えていない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	7	-
合計	8	-

《 雇 用 ・ 就 労 に つ い て 》

問30 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。(〇は1つ)

現在「収入を伴う仕事をしている」方は、1人となっています。

項目	度数	構成比
収入を伴う仕事をしている	1	12.5%
収入を伴う仕事はしていない	5	62.5%
無回答	2	25.0%
合計	8	100.0%

[収入を伴う仕事をしている人におききします]

問31 仕事の形態は次のうちどれですか。(〇は1つ)

仕事の形態については、「臨時・パート・日雇い」が1人となっています。

項目	度数	構成比
会社員・公務員・団体職員	0	0.0%
臨時・パート・日雇い	1	100.0%
自営業	0	0.0%
自営業の手伝い	0	0.0%
家庭内職	0	0.0%
就労継続支援等での福祉的就労	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%
非該当	7	-
合計	8	-

問32 仕事をする上で困ったり、つらいことは主にどのようなことですか。(〇はいくつでも)

仕事をする上で困ったり、つらいことについては、「通勤がたいへん」が1人となっています。

項目	度数	構成比
通勤がたいへん	1	100.0%
収入が少ない	0	0.0%
仕事がつい	0	0.0%
仕事が合わない	0	0.0%
職場の人間関係	0	0.0%
職場の中の環境の未整備(トイレ、休憩室等)	0	0.0%
職場の中で介護者を見つけにくい	0	0.0%
コミュニケーションができない	0	0.0%
体調のコントロールが難しい	0	0.0%
その他	0	0.0%
特に困ったり、つらいことはない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	-
非該当	7	-
合計	8	-

[収入を伴う仕事をしていない方におききます]

問33 仕事をしていない主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

仕事をしていない理由としては、「病気」、「自分の希望する仕事が見つからない」がともに2件となっています。

項目	度数	構成比
障害が重い	1	20.0%
病気	2	40.0%
施設に入所していて、行う作業がない	1	20.0%
職場がない	0	0.0%
賃金が低いから	0	0.0%
労働条件が悪いから	0	0.0%
通勤が困難	1	20.0%
就学中・技能研修中	0	0.0%
家事・妊娠・育児	0	0.0%
高齢	0	0.0%
経営上の理由等	0	0.0%
その他	1	20.0%
仕事をしたくない	0	0.0%
仕事をする必要がない	0	0.0%
自分の希望する仕事が見つからない	2	40.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	5	-
非該当	3	-
合計	8	-

問34 今後、自分の健康や通勤の可能性等、条件が整っていれば働きたいと思えますか。(〇は1つ)

現在、収入を伴う仕事をしていない方のうち6割の方は、条件を整えば「働きたい(3件)」と回答しています

項目	度数	構成比
働きたい	3	60.0%
働きたくない	1	20.0%
わからない	1	20.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	5	-
非該当	3	-
合計	8	-

[ここからは、全員におききます]

問35 あなたの昨年一年間の収入の額は、次のうちどれですか。(〇は1つ)

昨年一年間の収入の額については、「年収100万円未満」が2件となっています。また、「わからない・その他」は3件となっています。

項目	度数	構成比
年収500万円以上	1	12.5%
年収300万円以上500万円未満	0	0.0%
年収200万円以上300万円未満	0	0.0%
年収150万円以上200万円未満	1	12.5%
年収125万円以上150万円未満	0	0.0%
年収100万円以上125万円未満	0	0.0%
年収100万円未満	2	25.0%
わからない・その他	3	37.5%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問36 障害のある人の就業を促進するために、あなたはどのようなことを希望されますか。
(○はいくつでも)

障害のある人の就業促進のために希望することについては、「従業員の理解」が5件、次いで「経営者の理解」、「就職あっせん窓口の充実」が4件となっています

項目	度数	構成比
経営者の理解	4	50.0%
従業員の理解	5	62.5%
行政の民間企業指導	0	0.0%
職業訓練施設の増設	0	0.0%
就労継続支援施設の増設	1	12.5%
就業あっせん窓口の充実	4	50.0%
職業相談窓口の充実	1	12.5%
民間企業の雇用努力	0	0.0%
雇率未達成企業の罰則強化	0	0.0%
ジョブコーチの充実	1	12.5%
就労継続支援等の障害者が働く状況、人の紹介	1	12.5%
民間企業の障害者が働く状況、人の紹介	3	37.5%
市の広報や社協によりで障害者が働く状況、人の紹介	0	0.0%
その他	0	0.0%
特になし	2	25.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問37 現在、あなたの生活を支えている収入は次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

生活を支えている収入については、「家族からの仕送り・援助」が5件と最も高く、次いで「年金、障害者年金」が2件となっています。

項目	度数	構成比
給与・賃金	1	12.5%
事業収入	0	0.0%
授産所や作業所の工賃	0	0.0%
家族からの仕送り・援助	5	62.5%
年金、障害者年金	2	25.0%
生活保護	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

《 相 談 や 情 報 入 手 に つ い て 》

問38 普段、悩みや困ったことなどをどなたに相談しますか。(○はいくつでも)

悩みや困ったことなどの相談先については、「家族等の同居人」が7件、次いで「施設や作業所の職員」、「相談支援事業所の相談員」がともに2件となっています。

項目	度数	構成比
家族等の同居人	7	87.5%
親戚	0	0.0%
友人・知人・近所の人	1	12.5%
職場や学校の人	1	12.5%
施設や作業所の職員	2	25.0%
ボランティア	0	0.0%
民生委員	0	0.0%
相談支援事業所の相談員	2	25.0%
病院・医師・看護師等	1	12.5%
市役所の担当窓口	0	0.0%
市の障害者相談支援センター	0	0.0%
保健所	0	0.0%
県の担当窓口(県リハビリテーションセンター等)	0	0.0%
その他	0	0.0%
誰かに相談することはまれである	0	0.0%
相談する人がいない	0	0.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問39 障害のある人のための福祉サービス内容について、どのようなもので知ることが多いですか。
(○はいくつでも)

福祉サービス内容については、「家族や仲間の話」が5件と最も多くなっています。

項目	度数	構成比
市・県の広報	1	12.5%
市や県が発行する資料やパンフレット	0	0.0%
市や県への問い合わせ	0	0.0%
医療機関	1	12.5%
その他の相談機関	1	12.5%
テレビの広報番組	0	0.0%
新聞や雑誌の福祉の関連記事	1	12.5%
障害者の施設や団体等の機関紙やパンフレット	0	0.0%
家族や仲間の話	5	62.5%
その他	0	0.0%
サービスの内容について知る手段がない	1	12.5%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問40 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションをとる上で困ることはありますか。
(○はいくつでも)

情報の入手やコミュニケーションで困ることについては、「話をうまく組み立てられない、うまく質問できない」が3件となっています。また、「特に困ることはない」は3件となっています。

項目	度数	構成比
案内表示がわかりにくい	0	0.0%
音声情報が少ない	0	0.0%
文字情報が少ない	0	0.0%
問い合わせ先の情報にファクス番号やメールアドレスの記載がない	0	0.0%
話をうまく組み立てられない、うまく質問できない	3	37.5%
相手が介助者と話してしまう	0	0.0%
知りたい情報がインターネットにしか掲載されていない	1	12.5%
複雑な文章表現がわかりにくい	2	25.0%
難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい	1	12.5%
その他	0	0.0%
特に困ることはない	3	37.5%
無回答	2	25.0%
回答者数	8	-

問41 あなたは、情報を入手するために、パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用していますか。(○はいくつでも)

情報の入手については、「スマートフォンやタブレット端末を利用して、インターネットで情報を入手している」が2件となっています。

また、「パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用して情報を得ることはない」は2件となっています。

項目	度数	構成比
パソコンを利用して、インターネットで情報を入手している	1	12.5%
スマートフォンやタブレット端末を利用して、インターネットで情報を入手している	2	25.0%
携帯電話を利用して、インターネットで情報を入手している	1	12.5%
電子メールを利用して、友人・知人などから情報を得ている	0	0.0%
その他	0	0.0%
パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用して情報を得ることはない	2	25.0%
無回答	3	37.5%
回答者数	8	-

《 福 祉 サ ー ビ ス に つ い て 》

問42 あなたは、次のような福祉サービスを知っていますか。また、利用したことがありますか。
(〇はいくつでも)

内容をわかっている、利用したことがある(利用していたことがある)人の割合が高いサービスは、「自立支援医療(更生・育成・精神通院)(3件)」、「自立訓練(機能訓練)(2件)」、「自立訓練(生活訓練)(2件)」となっています。

制度の名前を初めて聞いた人の割合が高いサービスは、「意思疎通支援(6件)」、「日常生活用具費の支給(6件)」、「日中一時支援(6件)」となっています。

	内容をわかっている(利用している)	内容はわかっているが、利用したことはない	制度の名前は聞いたことはあるが、内容はわからない	制度の名前を初めて聞いた	無回答	合計
【自立支援給付】						
居宅介護(ホームヘルプサービス)	0	1	4	2	1	8
重度訪問介護	0	1	2	4	1	8
行動援護	0	2	1	4	1	8
同行援護	0	2	1	4	1	8
短期入所(ショートステイ)	0	1	1	5	1	8
重度障害者等包括支援	0	1	1	5	1	8
療養介護	0	2	1	4	1	8
生活介護	0	2	2	3	1	8
自立訓練(機能訓練)	2	0	4	1	1	8
自立訓練(生活訓練)	2	1	3	1	1	8
宿泊型自立訓練	0	2	3	2	1	8
就労移行支援	1	4	1	1	1	8
就労継続支援A型	0	2	3	2	1	8
就労継続支援B型	0	2	3	2	1	8
施設入所支援	0	2	2	3	1	8
共同生活援助(グループホーム)	0	2	4	1	1	8
計画相談	1	1	1	4	1	8
地域相談	0	1	1	5	1	8
補装具費の支給	0	1	2	4	1	8
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	3	0	1	3	1	8
【地域生活支援事業等】						
相談支援	1	1	0	5	1	8
意思疎通支援	0	1	0	6	1	8
日常生活用具費の支給	1	0	0	6	1	8
移動支援	0	1	0	6	1	8
地域活動支援センター	0	2	0	5	1	8
日中一時支援	0	1	0	6	1	8

	内容をわかっている(利用している)	内容はわかっているが、利用したことはない	制度の名前は聞いたことはあるが、内容はわからない	制度の名前を初めて聞いた	無回答	合計
【自立支援給付】						
居宅介護(ホームヘルプサービス)	0.0%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	100.0%
重度訪問介護	0.0%	12.5%	25.0%	50.0%	12.5%	100.0%
行動援護	0.0%	25.0%	12.5%	50.0%	12.5%	100.0%
同行援護	0.0%	25.0%	12.5%	50.0%	12.5%	100.0%
短期入所(ショートステイ)	0.0%	12.5%	12.5%	62.5%	12.5%	100.0%
重度障害者等包括支援	0.0%	12.5%	12.5%	62.5%	12.5%	100.0%
療養介護	0.0%	25.0%	12.5%	50.0%	12.5%	100.0%
生活介護	0.0%	25.0%	25.0%	37.5%	12.5%	100.0%
自立訓練(機能訓練)	25.0%	0.0%	50.0%	12.5%	12.5%	100.0%
自立訓練(生活訓練)	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	100.0%
宿泊型自立訓練	0.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	100.0%
就労移行支援	12.5%	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%	100.0%
就労継続支援A型	0.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	100.0%
就労継続支援B型	0.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	100.0%
施設入所支援	0.0%	25.0%	25.0%	37.5%	12.5%	100.0%
共同生活援助(グループホーム)	0.0%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%	100.0%
計画相談	12.5%	12.5%	12.5%	50.0%	12.5%	100.0%
地域相談	0.0%	12.5%	12.5%	62.5%	12.5%	100.0%
補装具費の支給	0.0%	12.5%	25.0%	50.0%	12.5%	100.0%
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	37.5%	0.0%	12.5%	37.5%	12.5%	100.0%
【地域生活支援事業等】						
相談支援	12.5%	12.5%	0.0%	62.5%	12.5%	100.0%
意思疎通支援	0.0%	12.5%	0.0%	75.0%	12.5%	100.0%
日常生活用具費の支給	12.5%	0.0%	0.0%	75.0%	12.5%	100.0%
移動支援	0.0%	12.5%	0.0%	75.0%	12.5%	100.0%
地域活動支援センター	0.0%	25.0%	0.0%	62.5%	12.5%	100.0%
日中一時支援	0.0%	12.5%	0.0%	75.0%	12.5%	100.0%

[問42で「内容をわかっていて、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問43 次のサービスの中で、以前は利用していたが、今は利用していないサービスはありますか。
(○はいくつでも)

以前は利用していたが、今は利用していないサービスについては、「自立訓練（機能訓練）」が2件、次いで「居宅介護（ホームヘルプサービス）」、「自立訓練（生活訓練）」、自立支援医療（更生・育成・精神通院）がともに1件となっています。

項目	度数	構成比
居宅介護(ホームヘルプサービス)	1	25.0%
重度訪問介護	0	0.0%
行動援護	0	0.0%
同行援護	0	0.0%
短期入所(ショートステイ)	0	0.0%
重度障害者等包括支援	0	0.0%
療養介護	0	0.0%
生活介護	0	0.0%
自立訓練(機能訓練)	2	50.0%
自立訓練(生活訓練)	1	25.0%
宿泊型自立訓練	0	0.0%
就労移行支援	0	0.0%
就労継続支援A型	0	0.0%
就労継続支援B型	0	0.0%
施設入所支援	0	0.0%
共同生活援助(グループホーム)	0	0.0%
計画相談	0	0.0%
地域相談	0	0.0%
補装具費の支給	0	0.0%
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	1	25.0%
相談支援	0	0.0%
意思疎通支援	0	0.0%
日常生活用具費の支給	0	0.0%
移動支援	0	0.0%
地域活動支援センター	0	0.0%
日中一時支援	0	0.0%
利用しなくなったものはない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	-
非該当	4	-
合計	8	-

[問42で「内容をわかっていて、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問44 サービスを利用しなくなった理由は何ですか。(○はいくつでも)

サービスを利用しなくなった理由については、「必要とするサービスがないから」が1件となっています。

項目	度数	構成比
自己負担が大きく、利用できないから	0	0.0%
支給要件に該当しないから	0	0.0%
必要とするサービスがないから	1	25.0%
どのようなサービスがあるかわからないから	0	0.0%
利用の仕方がわからないから	0	0.0%
その他	1	25.0%
わからない	1	25.0%
利用しなくなったものはない	0	0.0%
無回答	2	50.0%
回答者数	4	-
非該当	4	-
合計	8	-

[問42で「内容はわかっているが、利用したことはない」を1つ以上回答した方におききします]

問45 サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

サービスを利用していない理由については、「必要とするサービスがないから」、「利用の仕方がわからないから」がともに1件となっています。

項目	度数	構成比
自己負担が大きく、利用できないから	0	0.0%
支給要件に該当しないから	0	0.0%
必要とするサービスがないから	1	25.0%
どのようなサービスがあるかわからないから	0	0.0%
利用の仕方がわからないから	1	25.0%
その他	0	0.0%
わからない	1	25.0%
無回答	3	75.0%
回答者数	4	-
非該当	4	-
合計	8	-

[ここからは、全員におききします]

問46 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

利用したいと考えている人の割合が最も高いサービスについては、「就労移行支援」、「計画相談」、「地域活動支援センター」がともに2件となっています。

項目	度数	構成比
居宅介護(ホームヘルプサービス)	0	0.0%
重度訪問介護	0	0.0%
行動援護	0	0.0%
同行援護	0	0.0%
短期入所(ショートステイ)	1	12.5%
重度障害者等包括支援	0	0.0%
療養介護	0	0.0%
生活介護	1	12.5%
自立訓練(機能訓練)	1	12.5%
自立訓練(生活訓練)	1	12.5%
宿泊型自立訓練	0	0.0%
就労移行支援	2	25.0%
就労継続支援A型	0	0.0%
就労継続支援B型	0	0.0%
施設入所支援	0	0.0%
共同生活援助(グループホーム)	0	0.0%
計画相談	2	25.0%
地域相談	1	12.5%
補装具費の支給	0	0.0%
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	1	12.5%
相談支援	0	0.0%
意思疎通支援	0	0.0%
日常生活用具費の支給	0	0.0%
移動支援	1	12.5%
地域活動支援センター	2	25.0%
日中一時支援	0	0.0%
無回答	4	50.0%
回答者数	8	-

《 災 害 等 に つ い て 》

問47 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(〇は1つ)

災害時の避難については、一人で避難が「できる」が3件、「できない」が2件となっています。

項目	度数	構成比
できる	3	37.5%
できない	2	25.0%
わからない	2	25.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問48 火事等の非常時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(〇は1つ)

非常時に周囲に知らせることが「できる」が3件、「できない」が1件となっています。

項目	度数	構成比
できる	3	37.5%
できない	1	12.5%
わからない	3	37.5%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問49 家族が不在の場合または一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる方はいますか。(〇は1つ)

近所に助けてくれる人が「いる」が2件、「いない」が1件となっています。

項目	度数	構成比
いる	2	25.0%
いない	1	12.5%
わからない	4	50.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問50 お住まいの周辺の災害時の避難場所を知っていますか。(〇は1つ)

災害時の避難場所については、「実際に行ったことがある」が3件、「場所は知っているが行ったことはない」、「知らない」がともに2件となっています。

項目	度数	構成比
実際に行ったことがある	3	37.5%
場所は知っているが行ったことはない	2	25.0%
知らない	2	25.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問51 災害時の避難について、以下のようなことをしていますか。(○はいくつでも)

災害時の避難については、「家族で避難の方法や避難場所について話し合っている」が2件となっています。

また、「特に何もしていない」は4件となっています、

項目	度数	構成比
家族で避難の方法や避難場所について話し合っている	2	25.0%
学校や職場の避難訓練を行っている	0	0.0%
地域で避難訓練を行っている	0	0.0%
その他	1	12.5%
特にしていない	4	50.0%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問52 災害時にどのような支援・援助があるとよいと思いますか。(○はいくつでも)

災害時にあるとよいと思う支援・援助については、「必要な投薬や治療が受けられる」、「避難所の設備(トイレ等)を充実させる」がともに5件となっています。

項目	度数	構成比
必要な投薬や治療が受けられる	5	62.5%
必要な補装具や日常生活用具を支給してくれる	0	0.0%
救助や避難時に声かけしてくれる	3	37.5%
避難するのを手助けしてくれる	3	37.5%
被害状況、避難所の場所、物資の入手方法等の情報を知らせてくれる	2	25.0%
周囲の人とコミュニケーションがとれるよう手助けしてくれる	3	37.5%
避難所の設備(トイレ等)を充実させる	5	62.5%
その他	1	12.5%
特にない	1	12.5%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

《 差 別 や 疎 外 感 に つ い て 》

問53 障害があることで、差別や疎外感を感じるがありますか。(○は1つ)

障害があることで、差別や疎外感については、「ほとんど感じることはない」が3件、「たまに感じる」、「いつも感じる」がともに1件となっています。

項目	度数	構成比
ほとんど感じることはない	3	37.5%
たまに感じる	1	12.5%
いつも感じる	1	12.5%
わからない	2	25.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問54 具体的には、どのようなときに、差別や疎外感を感じますか。(○はいくつでも)

どのような時に差別や疎外感を感じるかについては、「人との交流の場で(話の輪に参加できない/活動に参加できない等)」が3件となっています。

項目	度数	構成比
日常生活で(他人の視線を感じる/心ない言葉を受ける/障害に対する誤解がある等)	1	12.5%
仕事場で(会社・職場に理解されない等)	0	0.0%
学校で(普通学級との交流が難しい等)	0	0.0%
外出時や交通機関乗車時に(迷惑がられる/乗車拒否される等)	0	0.0%
人との交流の場で(話の輪に入れない/活動に参加できない等)	3	37.5%
その他	0	0.0%
無回答	5	62.5%
回答者数	8	-

《 成 年 後 見 制 度 に つ い て 》

問55 「成年後見制度」とは、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。
(○は1つ)

成年後見制度については、「制度を知らない」が4件となっています。また、「利用したことがある(または現在利用している)」は0件となっています

項目	度数	構成比
利用したことがある(または現在利用している)	0	0.0%
知っているが、利用したことはない	3	37.5%
制度を知らない	4	50.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

問56 あなたは、「成年後見制度」を活用したいと思いますか。(○は1つ)

成年後見制度を活用したいかについては、「活用したいとは思わない」が4件となっており、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」が2件となっています

項目	度数	構成比
すでに活用している	0	0.0%
今は必要ないが、将来必要になったら活用したい	2	25.0%
活用したいとは思わない	4	50.0%
無回答	2	25.0%
合計	8	100.0%

《 市 の 取 り 組 み 等 に つ い て 》

問57 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(○はいくつでも)

市が充実させていくべきことについては、「経済的な支援の充実(医療費の補助、手当・年金の拡充等)」が5件と最も多くなっています。

項目	度数	比率
在宅福祉サービスの充実(ホームヘルプ、入浴、外出支援等)	0	0.0%
在宅の給食サービスの充実(食事を家庭まで届ける)	1	12.5%
入所施設の整備	1	12.5%
通所施設の整備	1	12.5%
保健医療サービスの充実(検診、専門的な機能回復訓練、訪問指導、医師会との連携等)	1	12.5%
自立のための訓練(身体機能・生活能力の向上を図る訓練)	2	25.0%
住宅の整備・改造のための支援	1	12.5%
地域で生活できる住宅の整備(グループホーム、生活ホーム等)	2	25.0%
暮らしやすい街づくり(道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等)	2	25.0%
療育・保育・教育の質の向上	1	12.5%
働く機会の充実(職業訓練の実施、働く場の確保等)	3	37.5%
一般企業以外での就労の場(就労継続支援等)	1	12.5%
地域での活動や余暇活動への参加のためのしくみづくり	1	12.5%
支援センター、医師、精神保健福祉士がチームとなった相談体制の充実(生活相談、療育相談、職業相談等)	3	37.5%
経済的な援助の充実(医療費の補助、手当・年金の拡充等)	5	62.5%
情報通信分野の充実(パソコンの貸与、情報通信ネットワークの構築、公衆ファクス等)	0	0.0%
障害のある人についての地域の事業者の理解を深めるための活動(啓発等)	1	12.5%
障害のある人についての地域の住民の理解を深めるための活動(福祉教育等)	0	0.0%
ボランティアの育成	1	12.5%
財産管理の援助(財産保全サービス、成年後見制度等)	0	0.0%
災害時における避難誘導体制の確立	2	25.0%
障害のある人の国際交流	0	0.0%
障害者団体の自立活動に対する行政の支援	0	0.0%
その他	0	0.0%
特になし	1	12.5%
無回答	1	12.5%
回答者数	8	-

問 58 川越市の福祉サービス全般について、満足していますか。(○は1つ)

川越市の福祉サービス全般については、「満足している(満足している+少し満足している)」が4件となっています。

項目	度数	構成比
満足している	3	37.5%
少し満足している	1	12.5%
どちらともいえない	3	37.5%
あまり満足していない	0	0.0%
満足していない	0	0.0%
無回答	1	12.5%
合計	8	100.0%

最後に、この調査を通じて、選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

【その他】

■いろいろしてもらってすいません。(40代)

ご家族や援助(介護や手助け)をされている方へ

あなたの立場(調査対象のご本人との関係)は次のうちどれですか。(○は1つ)

調査票対象者との関係については、「配偶者」が4件と最も高く、次いで「父母」が1件となっています。

項目	度数	構成比
父母	1	12.5%
子	0	0.0%
配偶者	4	50.0%
兄弟姉妹	0	0.0%
祖父母	0	0.0%
親類	0	0.0%
同居者	0	0.0%
介助等事業者の職員	0	0.0%
通所(入所)施設の職員	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	3	37.5%
合計	8	100.0%

毎日の援助の中で気づいた問題点や、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

【福祉サービスの充実について】

■高次脳機能障害と診断されまだ間もないため、問題点等もこれから出てくると思います。市の福祉サービスにおいても、まだよくわからないし、どのように利用していいのかわからないことがあります。自分から発信しないと情報を得ることは難しいのでしょうか。(父母)

【その他】

■H28. 6月に申し込んでいた特養老人ホームの入所が決まり2週間の入居体験をしたものの、年金生活の私共には特養とはいえ入居費用が月10万との事。年金生活からではとても高額でとても払いきれずまた、入居体験中の本人の「俺をあんところに捨てやがって」の言葉、態度に悩み、悩み、やはり費用もかかるし断念いたしました。その直後、私も体調を崩し、ああこれからもまた生きるのに切実な思い。でも結局頑張るしかないのが現実だと明日を考えると不安だが、兎に角生きるしかない今を頑張るしかない…。(配偶者)